

傍聴のご案内

宿泊税導入反対! 市の財政力は、市民のために

9月3日から10月4日まで仙台市議会第3回定例会が開かれています。昨年度の市のお金の使い方を厳しく追及し、市民の暮らしを守る自治体の役割にふさわしいものであったのか、検証します。また、宿泊業者をはじめ反対の世論が大きくなっている宿泊税導入のための条例案が提案されています。日本共産党市議団は、宿泊税反対、敬老乗車証の負担増実施の中止・延期を強く求めて、議論に臨みます。ぜひ、傍聴、ネットでの視聴をお願いします。

代表
質疑

9月10日(火)
午後2時ころ

すげの直子
議員

2023年度は40億6900万円の黒字 物価高騰対策、暮らし応援にもっと予算を!

- 2023年度の財政運営と財政見通し
- 生活保護世帯等のエアコン購入・設置に対する市独自の助成
- 保育料の負担軽減をはじめ、子育て支援の充実
- 敬老乗車証制度の大幅負担増は中止・延期を
- 市民・事業者負担を強いる宿泊税の導入はやめよ
- 4病院の移転再編、県営住宅廃止ストップ
- 女川原発稼働の中止、健康保険証の存続を
- 庁舎建替え、音楽ホール……ビッグプロジェクトこそ事業費の精査を
- 犯罪被害者等支援条例の充実

一般
質問

9月11日(水)
午後2時すぎ

吉田 こう
議員

児童館が持つ4つの機能保障と室内遊び場を今こそ

- 児童クラブの面積基準の拡大
- 児童館・児童クラブ職員の処遇改善と増員を
- 子どもの利益を最優先にした児童館の大規模改修
- 児童クラブの長期休業中配送弁当事業の更なる拡充
- 中高生が居場所として安心して活用できる児童館に
- 室内遊び場・子育て支援複合施設を

一般
質問

9月12日(木)
午後2時すぎ

高村 直也
議員

脱炭素の実現へ 原発や石炭に依存せず、着実な前進を

- 省エネと再エネを中心に既存の優良技術の推進を
- 2030年、2050年を見据えて、目標をやり抜く構えを
- 屋根置きや営農型の太陽光発電の推進
- 市有施設の温室効果ガス削減の取り組み
- 生態系を豊かにし、環境を保全する林業のあり方



▶この他の議会日程

- 9/17(火) 常任委員会(※宿泊税条例は総務財政委員会)
9/18(水)から10/2(水) 決算等審査特別委員会
うち9/18(水)から9/25(水) 分科会
9/30(月)から10/2(水) 全体会
10/4(金) 本会議(閉会)

インターネット議会中継



代表質疑、一般質問、
決算等審査特別委員会
仙台市議会ホームページで
視聴できます

宿泊税条例は取り下げを



宿泊事業者、市民からは猛反対の声

市は一泊6000円以上の市内宿泊で200円を徴収する、市独自の「新税」となる「宿泊税条例」を提案しました。(県も条例提案を予定し、仙台市分100円を徴収して合計で300円に。)

「宿泊者、事業者双方に対し重い負担になる」「導入には反対」と、市民や利用者、宿泊事業者の共感と納得を得られているとは言えません。また、県と市が合同で開いた説明会でも、「反対意見が続出」「条例案を出すことへの不満が特に多かった」と地元紙で報じられるなど、異議を唱える声が次々と上がっています。

観光振興施策は、一般財源で

市は年間650万人泊を達成して6000円以上の宿泊で200円にすれば10億円の税収といいますが、新たな負担を求めなくても観光振興のための必要な施策に一般財源を充てることは当然です。

なにより当事者の声に背を向けて強行することは許されません。「宿泊税条例は取り下げよ」の声を上げて議会論戦に取り組みます。

宿泊業者から 切実な声寄せられた

- ほとんどの仕入れ価格が高騰し、経営に支障をきたしている。
- 導入そのものに反対。免税点は日々のネット販売の厳しい価格競争を強いられている宿泊事業者にとって命取りになる大問題
- 客足、経営がやっと回復途上にあるので、ブレーキをかけることはやめて。
- 行政からの説明も不十分な中、税導入ありきでどんどん話が進んでいることに大変憤りを感じている。
- 将来、無策の悪税を導入したと記憶されること必至。
- 予算ありきの導入には反対です。

アンケートへのご協力

ありがとうございました。

10月から 負担が2.5倍 にもなる 敬老乗車証

「利用者負担増の中止・延期を求める要望書」を提出



8月27日、市議団は郡市長あてに、「物価高騰で高齢者のくらしが大変な時期にさらなる負担増はやめるべき」と利用者負担増の中止、または実施延期を決断するよう求め、要望書を提出しました。

市が行った敬老乗車証負担増の市民説明会では、参加者から疑問・反対の声が相次ぎました。高齢者のくらしの実情を把握しているのであれば、今からでも、郡市長は負担の引き上げ中止の決断をすべきです。



決算等審査特別委員会って？

昨年度(2023年度)の市財政(一般会計、特別会計、各公営企業会計)決算の審査を行います。3つの分科会に分かれての審査の後、全体会での審査を一問一答により行います。(分科会は右のとおり)

開催日程と時間は、市議団事務局までお問い合わせください。各分科会・全体会は傍聴できます。またインターネット中継、数日後からの録画中継もあります。市議会ホームページからどうぞ。

- | | |
|-------|---|
| 第1分科会 | 危機管理局、総務局、まちづくり政策局、
財政局、会計室・選管・人事・監査・議会
健康福祉局、こども若者局、市立病院 |
| 第2分科会 | 市民局、消防局、教育局 |
| 第3分科会 | 環境局、経済局、文化観光局、農業委員会、
都市整備局、建設局、水道・交通・ガス |